

2020年1月13日

バドミントンマレーシアマスタース2020 選手団派遣中に発生した事故に関するお知らせ

本日、2020年1月13日（月）マレーシア、クアラルンプールにおいて、発生いたしました交通事故に関して、同乗していたバドミントン日本代表選手団及び帯同スタッフの3名の現地での検査の結果、現時点での3名の病状をお知らせいたします。

【日本選手団 被害者】

桃田 賢斗（ももた けんた） 東日本電信電話株式会社 社員
顎部裂傷 眉間部裂傷 唇裂傷 全身打撲

平山 優（ひらやま ゆう） 日本ユニシス株式会社 社員
右脛裂傷 歯の損傷 全身打撲

【帯同スタッフ 被害者】

森本 哲史（もりもと あきふみ） 株式会社UDN SPORTS 所属
右前腕骨折 脳震盪 全身打撲

現地での安全を考慮して、報道対応は現地では行う予定はございません。
帰国の予定に関しては決定し次第、ご連絡させていただきます。

今回、確認できている同乗者は日本人3名の他、大会技術スタッフと運転手の計5名です。
事故により運転手の方が、残念ながらお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

以上のとおりお知らせします。

■本件に関するお問い合わせ先 公益財団法人 日本バドミントン協会 TEL：090-7242-5887
または 株式会社オレンジ TEL：03-5327-3225